ワークシート②　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　年　月　日

金融の役割について

１　図１に政府、企業、家計のお金の流れを記入しましょう。

政府

Ⅱ

Ⅰ

中央銀行

日本銀行

③

①

②

④

家計

企業

⑤　　　や⑥　　　の取引

Ⅲ

２　上の図の中のⅠ、Ⅱ、Ⅲの点線部について、以下の空欄を、教科書等を基に記入しましょう。

ⅠやⅡでは、銀行が、家庭や企業から①②　　　　　という形で資金を集め、資金を必要としている企業や家庭に③④　　　　　という形で配分する。ⅠやⅡのように、銀行などの金融機関が仲介して、必要な企業や家庭に資金を配分する金融の形態を　　　　　　という。

これに対して、Ⅲのように企業と家庭（個人）が、⑤　　　　　や⑥　　　　　の売買を通じて資金を融通し合う金融の形態を　　　　　　という。⑤や⑥の売買は、一般的に　　　　　が仲介する。

３　語句の整理

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 語句 | 意　味 | 語句 | 意　味 |
| 配分 |  | 融通 |  |

４　政府、企業、家計はどのように資金を融通しあっているのか考え、記入しましょう。

①間接金融のメリットとデメリットは企業や家庭にとってどのようなものか

|  |
| --- |
| （Ⅱを参照）（書き方の例：○○に比べて△△というメリットがある。）  家庭にとってのメリット  家庭にとってのデメリット |

|  |
| --- |
| （Ⅰを参照）（書き方の例：○○に比べて△△というメリットがある。）  企業にとってのメリット  企業にとってのデメリット |

①直接金融のメリットとデメリットは企業や家庭にとってどのようなものか

|  |
| --- |
| （Ⅱを参照）（書き方の例：○○に比べて△△というメリットがある。）  家庭にとってのメリット  家庭にとってのデメリット |

|  |
| --- |
| （Ⅰを参照）（書き方の例：○○に比べて△△というメリットがある。）  企業にとってのメリット  企業にとってのデメリット |

５　本日の授業を受けて、あなたは「生きたお金の使い方」をどのようなものだと考えるか